

平成 22 年 7 月 15 日  
国際石油開発帝石株式会社  
広報・IR ユニット  
(電話 03-5572-0233)

オーストラリア イクシスプロジェクト  
環境影響評価報告書の一般公開について (お知らせ)

当社は、子会社のインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を通じて開発準備作業を進めるイクシスプロジェクトの環境影響評価報告書 (Environmental Impact Statement) を本日より一般公開し、幅広い現地関係者の方々からご意見をいただくこととしましたので、お知らせいたします。この一般公開は、環境許認可の取得手続きの一環としてオーストラリア連邦環境大臣の承認を得て実施するもので、イクシスプロジェクトの環境許認可取得へ向けての大きな一歩となるものです。

イクシスプロジェクトの環境影響評価報告書とは、同プロジェクトの沖合処理・生産施設、海底パイプライン、および天然ガス液化プラント (LNG) 建設予定地 (北部準州のダーウィン) のそれぞれについて、オーストラリア連邦政府および北部準州政府が策定したガイドラインに沿って環境への影響を数年にわたり調査し取りまとめたものです。特にダーウィン地域での環境影響調査は、生態・水質・大気への影響のみならず、騒音・振動・景観への影響、さらには考古学や社会への影響等に関する調査を含むものです。本報告書は、本日から今年 9 月 10 日までの予定で一般に公開し、LNG プラント建設予定地であるダーウィンにおけるステークホルダーを始めとして幅広い関係者の方々からコメントを受け付けます。当社は、これらコメントを踏まえつつ必要とされる手続きを進め、オーストラリア連邦政府および北部準州政府からイクシスガス・コンデンセート田の開発・生産にかかる環境許認可の取得を目指します。

当社は、連邦政府、西豪州および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者およびプロジェクト関係者の方々の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを早期に立ち上げるために引き続き努力してまいります。

以上

<補足・関連情報>

- (1) イクシスプロジェクト参加権益比率 (WA-37-R 鉱区参加権益比率) :
- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| インペックス西豪州ブラウズ石油株    | 76% (オペレーター) |
| Total E&P Australia | 24%          |

# 国際石油開発帝石株式会社

**INPEX CORPORATION**

- (2) 可採埋蔵量：  
天然ガス 12.8 兆立方フィート（含 LPG）、コンデンセート 5 億 2,700 万バレル  
（原油換算合計約 30 億バレル。オーストラリア政府へ報告しているイクシスガス・コン  
デンセート田全体の埋蔵量）
- (3) 生産開始（予定）：  
2016 年第 4 四半期
- (4) 生産量（予定）：  
LNG 年間約 840 万トン、LPG 年間約 160 万トンおよびコンデンセート日量約 10 万バレル  
（ピーク時）。
- (5) 環境影響評価報告書：  
環境影響評価報告書は、当社イクシスプロジェクトウェブサイト：[www.inpex.com.au](http://www.inpex.com.au)、  
およびオーストラリア北部準州政府 公式ウェブサイト：[www.nt.gov.au/nretas](http://www.nt.gov.au/nretas) にて掲載  
中